

心臓外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）中に発症した医原性大動脈解離についての研究
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	外科学講座（心臓外科） 教授 松山 克彦
研究の対象となる方	2015 年 4 月 1 日から 2024 年 7 月 31 日までに大動脈弁狭窄症の診断を受け、当院で経カテーテル大動脈弁置換術を受けた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2025 年 6 月 30 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 当院で大動脈弁狭窄症の診断を受け、経カテーテル大動脈弁置換術診断を受けた患者さんについて、術中にカテーテル操作による大動脈解離を発症した患者さんと発症していない患者さんとで術前の要因や術後経過について比較、検討します。 〔利用方法〕 上記の患者さんについて、術前のカルテの記録や画像データなどをもとに、術中に起きた大動脈解離の原因や術後の治療経過について調査し、術中に大動脈解離を発症した患者さんと発症していない患者さんと比較・検討します。研究の方法に関する資料は入手又は閲覧できます。希望する場合、下記連絡先までご連絡ください。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：電子カルテより、患者背景、既往歴、血液検査結果、胸部エックス線画像、心電図検査、心臓超音波検査、造影 CT 画像、手術記録等を取得
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用す	非該当

る学外の者	
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年5月31日までに下記問い合わせ先まで郵送、電話等で申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学 外科学講座（心臓外科） 担当者：（職名）研究員（氏名）杉山 佳代 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22140）